

臨床検査センター 担当理事就任のごあいさつ



牛尾 剛士

この度、平松恵一会長「新執行部」の下、検査センターを担当することになりました。どうかよろしくお願い申し上げます。

さて、医療界を取り巻く環境は、ますます厳しくなっています。財政主導による医療費抑制策の中、この度の診療報酬改定は、我々の予想を超えるマイナス改定でした。検査センターにおいても、10%を超える影響を予測しています。

このような状況の中、品質とコストをバランスよく維持し、常に良質なサービスの提供が可能な「検査センター」を目指し、職員と共に一丸となって取り組んでいきます。

まずは、検査部門の業務工程を見直し、標準化を推進し、正確かつ迅速に結果報告できる検査体制を構築していきます。同時に、一つの専門性を持ちながら、オールラウンドに活躍できる技師育成にも注力していきます。

次に、更なる会員サービスの向上を目指し、日常診療のナビゲーションシステムのひとつとして「疾患プロフィールの充実」やオンラインで結果報告可能な「カルテ情報ファイリングシステム DDLight」を引続き推進していきます。

最後に、本誌でも取り上げました「検査センターラボ視察案内」をご提案します。ぜひ、先生方にはラボをご見学いただき、検査センターをよく知っていただいて、ご意見・ご指導をいただきたくお願い申し上げます。

平松会長をはじめ、先輩諸先生方には、ご指導ご鞭撻をいただきながら、この職責を果たす覚悟です。今後とも一層のご支援をお願い申し上げます。